

ネオシーダー®によって再燃した肺ランゲルハンス細胞組織球症の1例

著者名

高野 峻一 1), 橘 和延 1,2), 榎本 貴俊 1), 足立 雄一 1), 東 浩志 1), 井上 義一 2)

所属機関

1)NHO 近畿中央呼吸器センター

2)NHO 近畿中央呼吸器センター 臨床研究センター

## 要旨

51歳，女性．胸部 X 線で両側肺野に一部空洞を伴う多発結節影を認め，当院紹介受診となった．胸腔鏡下手術による肺生検と全身精査により肺ランゲルハンス組織球症と診断した．禁煙により多発結節影が軽減したが，ネオシーダー®の吸入により多発結節影が再燃した．ネオシーダー®の吸入を中止したところ，肺野の多発結節影は再度軽減した．ネオシーダー®が喫煙関連疾患を悪化させた報告は認められなかった．紙タバコと同成分が含まれている報告があり，共通の成分が肺ランゲルハンス組織球症の増悪に関与していると推測された．

キーワード

和文キーワード

ランゲルハンス細胞組織球症

喫煙

ネオシーダー

英文キーワード

Langerhans' cell histiocytosis

Smoking

Neo-Cedar

短縮タイトル

ネオシーダー®によって再燃した PLCH